

# 小規模企業景気動向調査

[平成28年2月期調査]

～売上額の落ち込みが続き、3ヶ月連続で悪化した小規模企業景況～

2016年3月30日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年2月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…売上額の落ち込みが続き、3ヶ月連続で悪化した小規模企業景況…◇

2月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額、採算、資金繰りDIとも小幅悪化となった。業況DIはこれで3ヶ月連続の悪化となり、経営指導員からは、一部の業種や企業で回復傾向が見られるものの、設備投資の資金需要は少なく、全体的に停滞感が強いなどの報告があった。

## <製造業> ◇…人手不足や一部に仕入値上昇などの影響を受け、悪化が続いた製造業…◇

製造業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは大幅悪化、採算DIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①建設関連の製造業などで、受注はあるが、人手不足のため業績回復につながらない、②水産加工関連で、漁獲量の減少により仕入値が上昇しているが、販売価格に転嫁できず利益を圧迫しているなどの報告があった。また、好転材料としては、機械金属や自動車関連で、安定した受注を確保できているなどの報告があった。

## <建設業> ◇…公共工事やリフォーム関連の受注増でわずかに上向いた建設業…◇

建設業の業況DIは、わずかに改善となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは不変、採算DIは若干悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①一部地域の公共工事関連で、道路やトンネル、庁舎などの工事の受注が増加した、②リフォームや太陽光発電の受注が好調であるなどの報告があった。また、悪化材料としては、土木関連で、除雪業務の減少により、売上・資金繰りとも厳しい状況であるなどの報告があった。

## <小売業> ◇…消費者の節約志向や大型店との競争により厳しい状況が続いた小売業…◇

小売業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは大幅悪化、採算DIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①食料品関連で、消費者の節約志向が強く、売上が伸び悩んでいる、②大手小売チェーン店やネット販売に顧客を奪われ、売上が徐々に減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の衣料品関連で、暖かい日が多かったため、春物の動きが出てきているなどの報告があった。

## <サービス業> ◇…理美容業や飲食業で需要が停滞し、悪化に転じたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額、採算、資金繰りDIとも小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①理美容業や飲食業で、天候不順により需要が停滞し、来客数が減少した、②運送業で、燃料費は下がったものの、運転手不足により人件費が上昇し、収益が改善されないなどの報告があった。また、好転材料としては、宿泊・観光関連で、工事関係者や観光客の増加により稼働率が上がっているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲ 19.8	▲ 24.5	▲ 4.7	▲ 12.0	▲ 17.2	▲ 5.2	▲ 16.1	▲ 16.1	0.0
採算	▲ 20.8	▲ 24.0	▲ 3.2	▲ 15.9	▲ 19.9	▲ 4.0	▲ 21.4	▲ 23.2	▲ 1.8
資金繰り	▲ 16.8	▲ 20.5	▲ 3.7	▲ 12.3	▲ 17.6	▲ 5.3	▲ 19.3	▲ 19.1	0.2
業況	▲ 22.3	▲ 25.8	▲ 3.5	▲ 16.6	▲ 21.3	▲ 4.7	▲ 21.2	▲ 20.1	1.1

業種	小売業			サービス業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲ 32.0	▲ 41.7	▲ 9.7	▲ 19.0	▲ 23.1	▲ 4.1
採算	▲ 29.6	▲ 32.2	▲ 2.6	▲ 16.4	▲ 20.6	▲ 4.2
資金繰り	▲ 23.1	▲ 28.5	▲ 5.4	▲ 12.8	▲ 16.9	▲ 4.1
業況	▲ 32.7	▲ 37.5	▲ 4.8	▲ 18.8	▲ 24.1	▲ 5.3

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。